



Expressway ユーザ インターフェイスにアクセスする

この項では、Expressway の Web インターフェイスおよび CLI にアクセスする方法について説明します。これらのインターフェイスは、インストールウィザードを使用して有効にします。

この章では、次の内容について説明します。

- [Web ユーザーインターフェイスの使用, on page 1](#)
- [CLI の使用, on page 2](#)
- [次のステップ \(2 ページ\)](#)

Web ユーザーインターフェイスの使用

Web ユーザーインターフェイスにログインするには、次の手順を実行します。

1. ブラウザ ウィンドウを開いて、アドレス行に次のいずれかを入力します。
 - Cisco Expressway の IP アドレス (例 : `https://10.0.0.1`) 。アドレスは HTTPS として入力します。
 - Cisco Expressway の FQDN (例 : `https://mydomain.example.com`) 。
2. [ログイン (Login)] ページで、[管理者ログイン (Administrator login)] を選択します。
3. ユーザー名を `admin` とし、システムパスワードを使用してログインします。
4. Expressway の[概要 (Overview)] ページが表示されます。

詳細情報

Expressway の設定と管理の詳細 (インターフェイスの各ページを含む) については、Expressway のオンラインヘルプおよび『[Cisco Expressway 管理者ガイド](#)』を参照してください。

CLI の使用

コマンドライン インターフェイスは、デフォルトで、SSH とシリアル ポートを介して利用できます。

1. SSH セッションを開始します。
2. Cisco Expressway の IP アドレスまたは FQDN を入力します。
3. ユーザー名を *admin* とし、システム パスワードを使用してログインします。
4. ウェルカム メッセージが表示されます。

詳細情報

Expressway の CLI コマンドについては、『[Cisco Expressway 管理者ガイド](#)』を参照してください。

次のステップ

『[Cisco Basic Configuration Deployment Deployment Guide](#)』に記載されている手順を Expressway ユーザ インターフェイスで実行して、Expressway をセットアップしてください。このプロセスについてはここでは簡単に要約しますが、その詳細を他のガイドで参照したうえで、次に進んでください。

ステップ 1 初めてログインすると、セットアップ ウィザードが起動します。このウィザードを使用して、展開の特定のライセンス要件を選択するとともに、必要に応じてデフォルトの Expressway-C 設定を Expressway-E に変更します。

ステップ 2 セットアップ ウィザードが終了したら、続けて次のように Expressway を設定します。

1. システムの設定（例：システム名、DNS 設定、サーバ証明書、NTP サーバ、SIP ドメイン）。
 2. ルーティング設定（例：変換、検索ルール、ゾーン）。
 3. エンドポイントの登録。
 4. システム検証チェック。
 5. 保守タスク（および、オプションの設定タスク）。
-

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。